



9月 そよかぜだより



令和8年8月27日

八尾市立西郡そよかぜこども園

和歌山県で40度を超えた日もあるくらい、今年の夏は(も?)暑い日が続きますね。子どもたちは、夏の間にあったことを話してくれたり、日焼けをしている子どもの姿があったり、夏の思い出とともに一回り大きくなったように思います。

2学期は運動会や遠足など楽しい行事がたくさんあります!子どもが様々な経験を通して成長する2学期。体調面、安全面に気をつけながら、子どもたちの育ちを支えていきたいと思います。



行事予定

1日(火)始業式(幼児)

※体操ズボンを着用してください

3日(木)0、1歳児学級懇談会

※18:00~です

発育測定(0・1・2歳児)

4日(金)発育測定(3・4・5歳児)

8日(火)八尾北高校との交流

2歳児学級懇談会

※18:00~です

11日(金)敬老の集い

16日(水)すまいるSDGS出前授業(4・5歳児)

17日(木)乳児運動会予行(※るくみー撮影)

20日(日)乳児運動会

24日(木)令和9年度1号児願書交付開始

25日(金)誕生会(対象5歳児保護者)

避難訓練(未定)

おしらせ・おねがい

- ・こども園の出入りの際は、扉の上の力を必ず閉めてください。(子どもとび出し防止のため)また、来園の際はインターホンを押して、お子さんの名前とクラス名を言ってください。
- ・車で送り迎えをされる方は、駐車場または臨時駐車場をご利用ください。また、周辺道路に駐車することのないようにお願いします。特に雨の日は駐車場が混みあいますので臨時駐車場もご利用ください。

臨時駐車場利用時間8:15~14:30



敬老の日の集い

11日(金)10:00~10:45

学年やクラス別で、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に楽しめる企画を考えています。

(受付は、9:45~9:55です)

※祖父母のみの参加です。



9月25日は月を眺めてみませんか?

月を眺めながらお団子や季節の農作物、ススキなどをお供えて、収穫への感謝と家族の健康を祈る中秋の名月。

中秋の名月は、旧暦8月15日の夜に見える月をさします。旧暦では7月から9月が秋で、その真ん中にあたる8月15日なので、中秋と呼ばれます。日本ではこの夜の月を特に美しい月として楽しんできました。また、ただ月を見るだけでなく、秋の収穫への感謝を込める行事としても定着しました。そのため、月見団子やススキ、里芋などを供える習わしがあります。

【お供え物について】

実はお供え物は元々、秋の収穫物の芋や豆がメインでしたが、後にお米でできたお団子も供えるようになりました。満月に見立てて丸いお団子をお供えするのが一般的です。また、ススキは、神様がよりつくところ(より代)とされています。豊穣の象徴として代表的な稲穂を飾りたかったのですが、収穫の時期より早いため、稲穂の代わりに形が似ているススキを飾るようになったと考えられています。

